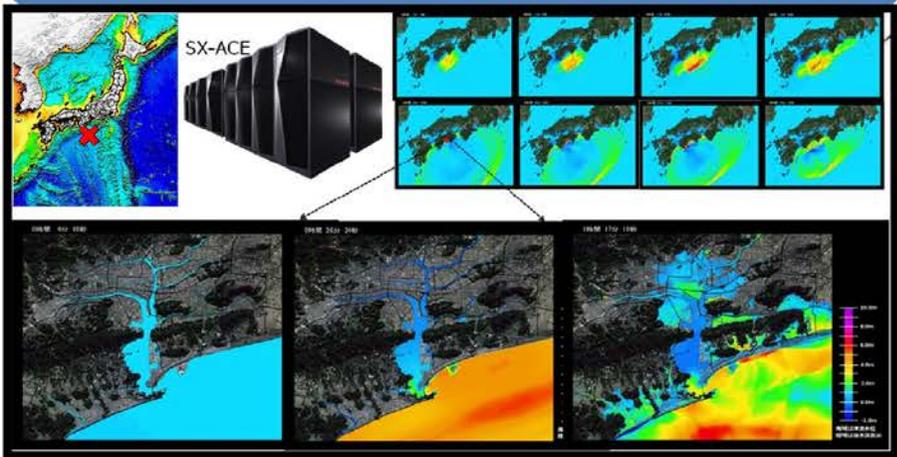


# リアルタイム津波浸水・被害予測システム実装事業

提案者	株式会社 RTi-cast
実施地域	高知県 香南市、四万十市
事業概要	本事業は、総務省実証事業(平成25年度「G空間シティ構築事業」および平成26年度「G空間防災システムとLアラートの連携推進事業」)において実証・構築した「G空間防災システム;リアルタイム津波浸水・被害予測システム」を展開するものである。来る巨大地震津波災害時の初期対応に必要な広域の被害把握を可能とすることで、地域社会のレジリエンス(=被害を最小化して素早く回復する)の向上に資する事業として、高知県香南市、四万十市に「リアルタイム津波浸水・被害予測システム」を展開し、自治体等での利用拡大を図るものである。

## 一広域におよび津波災害の即時把握(将来の災害から「生き延びる」、「素早く立ち直る」社会の実現のために)一

### 分野別モデル:G空間防災システム 「リアルタイム津波浸水・被害予測システム」



リアルタイム情報配信  
(地図情報配信)



自治体端末・担当職員端末

地域連携  
情報共有



横展開  
利用拡大

- i) リアルタイム津波浸水・被害予測システムにより、災害対応(初動対応)に必要な被害の推計情報を、可視化した地図情報として配信することにより、誰もが把握でき、より適切かつ効果的な災害対応を支援することができる。
- ii) 複数の自治体でまとめて構築することで、導入コストを大幅に削減し、かつ、周辺自治体への導入コストも下げることができる。対象範囲が広がることで、自治体以外への導入も可能となり、費用負担を分割することができるようになる。